

平成 28 年 度

中小企業技術者研修事業
総合技術者研修

「機械・金属」課程

研修生追加募集案内

岐阜県工業技術研究所

《 研修生追加募集要項 》

研修目的	中小企業者またはその従業員が、機械金属分野に関する基礎的知識及び専門的知識を習得することで、技術開発能力の向上を図り、企業の発展に資することを目的としています。
研修期間	平成28年9月7日(水)～10月14日(金) (期間のうち合計10日間)
(予定)	【座学】午後5時30分～午後8時30分(6日間) 【実習】午後5時30分～午後7時30分(4日間) (* 詳細な日程は、受講者が決定したあと別途通知します。)
研修内容	座学：18時間、実習：8時間(詳細はカリキュラム参照)
研修場所	岐阜県工業技術研究所(岐阜県関市小瀬1288)
募集対象	県内に事業所をおく中小企業者等であって、技術に関する実務の経験が3年程度の方(* ただし、一部例外的に中小企業以外の者の受講を認める場合がありますので、中小企業以外の受講希望者は下記まで事前にご連絡ください。)
追加募集人員	10名程度(追加募集ですので、先着順に申込受付致します。定員になり次第、受付を終了致します。)
受講料	受講者1名につき 5,970円
修了証書	規定時間(総研修時間の75%)以上出席された方には、岐阜県工業技術研究所長から修了証書を交付します。
申込方法	添付の受講申込書に必要事項を記入、押印のうえ、 <u>平成28年8月5日(金)【必着】まで</u> に下記宛にお送りください。 (とりあえずFAXでお申込みの場合は、原本をできるだけ早くお送りください。また、お申込みをキャンセルされる場合は、上記期日までに速やかにご連絡ください。) 【お申込み先】岐阜県工業技術研究所(担当：仙石、加賀、三原) 〒501-3265 関市小瀬1288 TEL:0575-22-0147 FAX:0575-24-6976

研修カリキュラム

● 座 学 : 18 時間 (3 時間 [17:30~20:30] × 6 日間)

科目	時間	講師	主な内容
機械加工	6	岐阜大学 次世代金型技術研究センター 特任教授 深川 仁	切削加工と工具／放電加工／電解加工／ レーザー加工／化学加工／電鍍加工／超 音波加工／ブラスト加工／ショットピー ン加工／AWJ 加工／複合加工
鑄造、射出成形	6	岐阜大学 工学部機械工学科 准教授 新川 真人	アルミ合金鑄造の基礎／射出成形の基礎 ／成形材料／各種不良現象と対策／最新 の動向
材料試験	6	岐阜工業高等専門学校 教授 小栗 久和	SI 単位／誤差と有効数字／材料試験の目的 と種類／引張試験／硬さ試験／シャルピー 衝撃試験／疲労試験／破面情報

* 都合により内容に変更が生じる場合があります。

● 実 習 : 8 時間 (2 時間 [17:30~19:30] × 4 日間)

科目	時間	主な内容
精密測定と 抵抗率測定	2	製品の寸法や幾何公差を測定する「3次元測定機」、「画像測定機」、「工 具顕微鏡」及び、固体の表面抵抗率や体積抵抗率を測定する「高・低抵抗 率計」についての説明や基礎的な実習を行います。
機器分析入門	2	走査電子顕微鏡、固体発光分光分析、赤外・ラマン分光光度計等の機器を 操作し、機器分析の基礎について学びます。
硬さ試験	1	硬さ試験実習を行いながら、硬さ試験法（ロックウェル、ブリネル、ビッ カース）について学びます。
組織観察	1	金属材料のミクロ組織を観察するために研磨・琢磨・エッチングの実習を 行い、光学顕微鏡にて観察します。
刃物試験と 形状観察	1	本多式切れ味試験機の操作法を学んだ後、切れ味の変化を確認できる実習 を行います。また、レーザー顕微鏡により形状を観察します。
材料試験	1	引張試験の概要について、主にひずみ・弾性率及び応力-ひずみ曲線につ いて説明します。その後、引張試験の実習を行い、引張強度・伸びの測定、 弾性定数の算出等を行います。

* 都合により内容に変更が生じる場合があります。

受講申込書

岐阜県工業技術研究所長 様

岐阜県工業技術研究所が行う平成28年度中小企業総合技術者研修に下記の者を受講させたいので、本書のとおり申し込みます。

なお、受講に際して、当事業所は、①研修生は身元確実で品行方正であること、②研修生が欠席、遅刻、早退しないよう事業主として協力すること、③研修生の責に帰すべき理由により器物を損傷したときは、弁償すること、④研修中に起きた事故により負傷した場合は、労災を適用することを保証します。

記

所属及び職名

フリガナ

氏 名 (才)

平成 年 月 日

事業所名

代表者名

印

住 所

電話番号

業 種

連絡先 担当者氏名：

所属部署：

TEL：

FAX：

*ここでの担当者は、本件に関する連絡等の窓口担当者です。